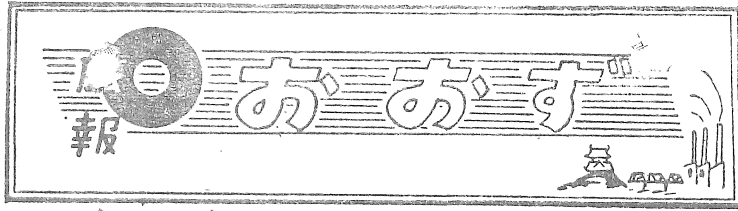


市の人口動態 5月末日調

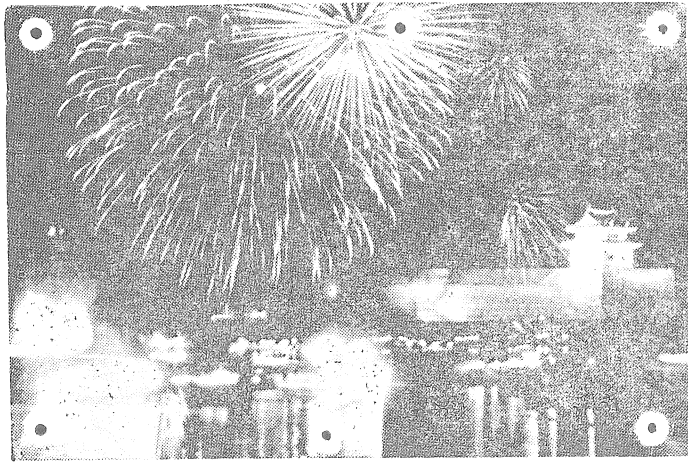
総人口	45,020人	本籍人口	56,236人
内 男	21,865人	内 男	27,676人
内 女	23,155人	内 女	28,560人
世帯数	9,802世帯	本籍数	17,232戸籍
出生	75	死亡	38
婚姻	33件	離婚	3件
		死産	11件



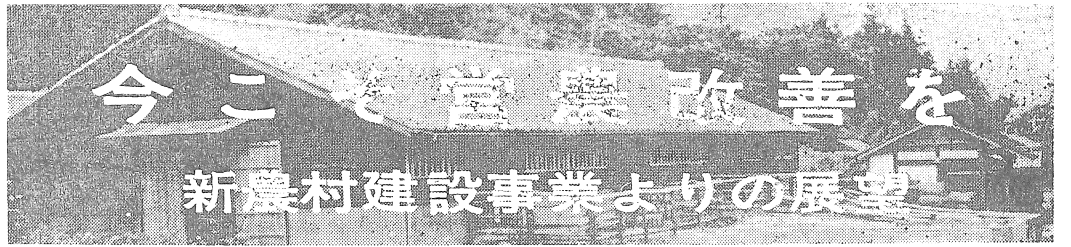
◆この廣報紙は市内各戸配付です◆

所 役 所 恒 夫 武
 行 大 行 田 恒 武
 所 大 行 田 恒 武
 愛 媛 縣 沼 田 恒 武
 代 表 者 沼 田 恒 武
 編 集 者 沼 田 恒 武
 總 務 課 沼 田 恒 武
 (月1回1日発行)

広 報 を
 みんなが読んで
 よい暮らし



川まつり 8月3日...4日



農業経営の近代化を進め、明るい豊かな田園都市建設を目的として昭和三十一年度より國庫助成をうけ新農村建設事業が始められてより早くも五年を経過し、後一年でこの特別助成事業を完了する段階となりました。現在までに実施した事業は別表第一のとおりであり、しかし新農村建設事業はこれら施設事業そのものよりも、むしろ整備せられたこれらの施設を中心とした活潑な産業活動が行われてこそ本来の目的が達成されるのであります。

を改め、一つの企業として農業に発展しなければならぬと思ひます。そのためには農協などを中心とする農家が団結し、特産地を形成する必要があります。大洲市では別表第二、第三表のような構想のもとに農業経営形態の改善を計るようになつております。

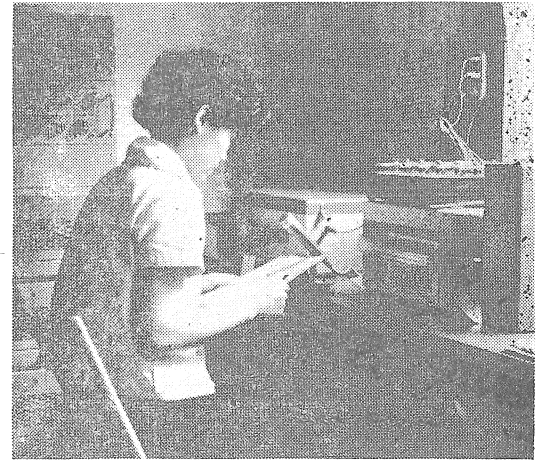
農業基本法の制定にとまなない日本の農業は歴史的な大改革が行われようとしていますが、われわれはこれに対応して自立経営の確立をはもとより共同化、協業化の推進と企業的農業経営方式に勇気をもつて転換すべきであります。特に本市の場合は経営形態改善のために畜産と果樹に重点をおき大洲の特産を形成すべきであると思ひます。

そのため大洲市の農業施策の重点事項は、

- 一、土地条件の整備
- 二、共同化経営の推進
- 三、農林業共同利用施設の設置
- 四、営農技術指導の指導徹底
- 五、農業研究団体の組織強化

以上の五項目を考へており農林産物の流通合理化対策を次のように考へております。

一、農協を主体とする共販



上須戒の有線放送施設

第1表 現在までに行つた新農事業 (イ)特別助成事業

事業種目	事業量	事業費(単位千円)
小規模土地改事業	9	2,002
共同作業施設	11	3,037
共同管理施設	10	5,471
共同処理加工施設	4	2,349
共同集荷貯蔵施設	17	6,853
農事放送施設	7	4,822
青年研修施設	1	36
計	59	24,570

(ロ)融資事業

事業種目	事業量	事業費(単位千円)
小規模土地改良事業	1地区	4,070

体制の確立

- 二、農民指導ならびに農民意識の統一
- 三、大洲市一円農協事業所の設置と農協合併促進
- 四、和牛取引の正常化
- 五、乳業工場の早期完成
- 六、森林組合の合併と育成強化

以上新農村建設事業はただ単に施設を作るのみでなく農民のくらしが良くなり、もうける農業ができるというものであり、真の意味の新しい農業経営確立であり、まず農民各位の格別の奮起を願つてやみません。

第3表 農林業経営轉換の方向 (昭和45年度目標)

経営形態	45万円の農家	35~45万円の農家	25~35万円の農家	15~25万円の農家	計
耕畜果	200	200	100		500
耕畜酪	220	200			420
耕畜林	220	400			620
耕酪(畜)蚕	400	600			1,000
耕畜蚕	150	250	150		550
耕酪果	150	200			350
耕特畜	50	300	100		450
耕畜畜	80	200	300	500	1,080
計	1,470	2,350	650	500	4,970

第2表 農林業の所得水準向上目標 1戸平均

計画事項	昭和34年(単位千円)	昭和39年(単位千円)	伸長率
農業	123	185	150%
林業	52	63	121%
計	175	248	141%



小児まひ予防



火の用心

五月号広報記事、鶴飼の観覧料はAコースは二、六〇〇円、Bコースは二、三〇〇円、Cコースは二、二〇〇円の誤りにつき訂正いたします。

中村地区 排水路工事はじまる

中村地区内の排水路整備工事は地区民多年の念願であつたが、このほど失業対策事業の一環として六月上旬より工事がはじられ地区民を喜ばせている。

この排水路整備工事の計画書によると改良排水路延長は七〇〇米におよび、延七〇〇人の労力と四十万円の費用がかけられることになつてゐる。現在すでに工事は着々として進められており、七月中旬には工事が完了する予定で、これによつて約三百世帯が受益するだろうと土木課ではいつてゐる。

皆さんの声を

市政懇談会へ

市制実施以来市の年間行事の一つとして、年々行つて参りました市政懇談会を本年も農閑期を利用して実施する予定です。

皆さんもご承知のように市政懇談会は市役所と市民をつなぐ窓口として、市役所から市長以下各課長が各地区へ出向き、市政の実態を報告するとともに、昭和三十六年度の市政方針等について説明しご理解をいただき、市政に対し皆さんの認識と協力を高め、更に皆さんの身近な色々な問題について、皆さんからの意見を直接聞き、その解決策を協議し一日も早く住みよい環境をつくり、市民の皆さんの福祉増進に努力することを目的としてゐます。

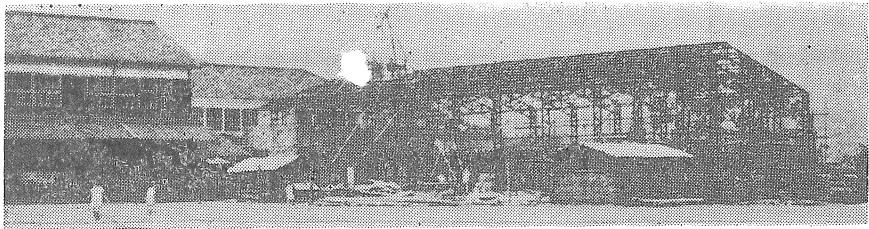
この市政懇談会の実施する日程が決定いたしました地区長さんを通じてお知らせいたしますから、その節は多数お集り下さつて皆さんの声を少しでも多く聞かせ下さるよう、おしらせとご協力をおねがい申し上げます。

訂正記事

五月号広報記事、鶴飼の観覧料はAコースは二、六〇〇円、Bコースは二、三〇〇円、Cコースは二、二〇〇円の誤りにつき訂正いたします。

竣工近い

大洲北中学校体育館



大洲北中学校(校長白石泰吉氏、生徒数八一五、学級数十七)の体育館兼講堂の建築工事は新谷町仲岡建設の手によって真新しい工事が進められているが現在、すでに七割の工事を完了し、来る七月中旬の予定で竣工することになっている。

この工事は北中学校の屋内運動場として文部省より補助金二五五万円をえて建築されているもので桁行四〇米横十七米、延坪六六九平方米、高さ平均八米、鐵骨鐵筋造り九五八万円の建物である。

現在、仲岡建設の作業員約二〇名によつて良心的な工事が進められているが工事完成のあかつきはバレー、バスケット、パトミニオン、飛び箱など運動が自由にでき、収容人員一、〇〇〇名の大講堂として、市内は勿論郡市のあらゆる大行事に有効に利用されるものと思われ、生徒、父兄の喜びは格別である。

春賀地区開田

まもなく竣工

三、四地区春賀地帯の一月末日には工事の完成が約六、五ヘクタールは比較的低地にあつて毎年のように水害をうけ、その改良対策が望まれていたが、関係者の研究協議の結果、開田することによつて生産性を高める計画が決定された。

そこで大洲市三善土地改良区(理事長池田義一氏)では農林漁業金融公庫より融資をうけ総工費三三九〇万円を工事施工することになった。工事は有限会社谷本建設の手によりブルドーザー二台で施工され、かつての不規則な耕地は整然と区劃され、平坦地として面目を一新し、現在揚水機導入路工事を行っているが六

結核予防の日程

月日	受診範囲	検診場所
七月四日	喜多山地区	喜多山保育所
七日	喜多校区	喜多幼稚園
八日	平校区	平小学校
十一日	大竹地区	大竹保育所
十二日	小倉地区	小倉公民館
十三日	宇津葉地区	宇津葉公民館
十八日	下東菅田地区	菅田連絡所
十九日	板野阿部地区	板野公民館
二十日	上東村島地区	上東公民館
二十一日	天貢地区	天貢公民館
二十四日	西野地区	西野公民館
二十五日	平野地区	平野小学校
二十六日	保子野地区	保子野分校
二十七日	三善地区	三善中学校
二十八日	久米地区	久米小学校
二十九日	大洲地区	大洲公民館
三十日	柳沢地区	柳沢公民館
三十一日	南久米地区	南久米連絡所
九月一日	新谷地区	新谷小学校
二日	蔵川地区	蔵川公民館
三日	大成地区	大成公民館
四日	上須戒地区	上須戒公民館
十五日	八多喜地区	八多喜公民館



災害にそなえましょう

七月の天気予報

向う三ヶ月間の四国地方の天候は次のように経過しよう。

今年の梅雨あけは平年よりおそいでしよう。七月は中旬に夏型になり、下旬に再び梅雨型になり、本格的な梅雨あけは七月末、八月になり、八月は夏型が顕著で高温寡雨に経過しよう。

九月ははじめは残暑がきびしいですが、中旬以後は秋霜現象が顕著で、本邦に接近しない上陸する台風の数七月一個、八月、九月はそれぞれ二個ぐらいてしょう。

① 天候状態

② 気温

③ 降水

④ 湿度

⑤ 風

電話番号の二度呼びに協力

大洲電報電話局

毎度電報電話のご利用をいただき、ありがとうございます。さて、みなさまが電話をおかけになる場合、ときどき交換取扱者が電話番号を二度もおたずねすることがあり、不快な思いをおかけしたいへん申しわけないと思っております。これには次のような事情がございます。

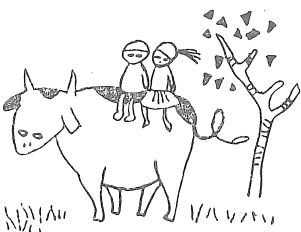
電話は古い方式の磁石式ですが、現在、十台の交換台で約八〇〇のお客さまの電話をおつなぎする場合、先方の電話があなたの電話がはいつているのと同じ交換台や、すぐとなりの交換台に収容されておればすぐにおつなぎできるので、番号も一度おたずねするだけでよいのです。しかし、手の届かない遠くはなれた交換台にはいつている場合には交換台の中継線によつても

躍る発展期待の大洲の畜産

飛躍の大洲の畜産

昭和三十年に集約酪農地域の指定を受けて以来、市の酪農は急速な発展を遂げたが更に昭和三十五年より市独自の酪農振興三ヶ年計画を樹立し、併せて酪農振興の助成措置がとられるに及び多頭飼育、自給飼料の増産と高度利用等の経営改善も計画以上の進展を見せ、牛乳処理工場の誘致も決定するなど最大規模の酪農地帯として生長しつつある。

市においては本年度も酪農振興の重点を畜産におき、酪農の面的な発展と併せて和牛、豚などの肉畜生産に対しても次のように市補助金を交付して積極的な奨励策をとっている。また酪農協同組合などにおいてはこれら市の施策を中心にそれら受入れ態勢や振興方策が熱心に検討されており、肉畜とも飛躍的な



豊かなくらしをつくる

郵便貯金運動にご協力を

郵便局では五月一日から七月三十一日までの三ヶ月間、「豊かなくらしをつくる郵便貯金増強運動」を展開しております。

この運動は国民生活の安定を、より一層の向上を図るために多くの貯蓄が必要である点を強調して、いこうとするもので、特に臨時収入金の貯蓄、目的貯蓄(たとへば教育資金、結婚資金などの積立)の実行などを呼びかける反面、レジャー時代にあふわしい旅行費の積立などを押し進めていこうとするものです。

ボーナスなどの臨時収入金はとかく不要不急のものに消費しがちなものですがこれを確実な定期郵便貯金に預入れて安全、確実、有利に蓄積していくようす

市民のみなさん



からだの不自由な人へ

身体の不自由な人の療育、更生相談、巡回検診を左記のとおり行います。

希望者は大洲市役所内の福祉事務所、または各連絡所へお申込み下さい。

一、検診日時 七月二十五日午前九時三十分より十時

二、場所 大洲保健所

三、医師 整形外科、米田、三浦、三木、松丸医師

四、費用、無料

五、その他、くわしくは福祉事務所、または、各連絡所へお問合せ下さい。

昭和三十六年度第二次

陸、海、空自衛官募集

募集種別 二等陸士、二等海士、二等空士

応募資格 九月一日現在で十八才以上二十五才未満の男子、学歴は問いません。

受付期間 六月一日から七月十五日まで

志願手続

市役所及び各連絡所に志願票がありますから所要事項を記入して提出して下さい。

▲試験 七月二十七日 大洲保健所

▲その他詳しいことは、市役所総務課、または各連絡所にお尋ね下さい。

第一表

学 校	年 数	金 額	年 数	金 額
小 学 校	1年	12,582	6年間	75,492
中 学 校	1年	12,614	3年間	37,842
高 校	1年	33,251	"	99,753
国立大学	1手	75,450	4年間	301,800

第二表 積立貯金から定期貯金へ (リレー式月掛千圓の場合)

年 数	金 額	年 数	金 額
2年目	25,030円	12年目	200,174
6年目	83,956	16年目	301,521
10年目	157,164	20年目	427,434